

第二次土岐市読書活動推進計画(案)に対するパブリックコメント実施結果について

1名の方からいただいた意見の概要とそれに対する回答は次のとおりです。

	項目	提出された意見	回答
1	図書館の改築	魅力ある図書館を目指すため改築をしたらどうか。広い駐車場も備え、駅に近いと、各路線バスに乗りして利用しやすい。 学生や社会人も通学通勤のついでに寄ることが可能になる。自習スペース、作業スペース、喫茶スペースも充実すると更に利用率が上がる。（現在のイオンのタリーズコーヒーマーケットのイメージ）	多様な活動ができる機能を備え、多世代が集う魅力ある図書館の改築について、本計画案への記載はありませんが、土岐市駅周辺まちづくり基本構想（2025年6月策定）において、学びと寛ぎの拠点形成を目的とした多機能一体型図書館の整備を検討テーマとして挙げております。 ご意見は今後の参考にいたします。
2	開館時間の見直し	多くの人が利用できるために開館時間見直し。土日しか利用できない人は17:00閉館は間に合わないこともある。	開館時間は、利用状況のほか、毎年実施している利用アンケート結果を参考にするなど、今後もニーズ把握に努めます。ご意見は今後の参考にいたします。
3	地域別貸出密度の推移	各町の貸出率の集計は、図書館から遠い町は減少傾向があることは当然なので、あまり意味がないと感じる。その集計を見ても意欲が持てない。	地域別貸出密度の推移は、市図書館資料の1人当たりの貸出点数を居住地域毎に年度別で示した表となります。この表から、市図書館から遠い地域ほど貸出密度が低く、その地域差は最大4.05冊（令和6年度）と、居住地域によって図書館サービスの提供に大きな差が生じていることがわかります。 これらの集計結果を踏まえ、子どもや高齢者等の交通弱者の方、生活の状況により図書館へ通えない方に対して移動図書館車による巡回等、サービスの充実を進めていく上で参考となる集計であると考えております。
4	市民による本の紹介	既にあるようでしたら申し訳ないですが、絵本や本の紹介を各市民が自由に投稿できるフォームがあると良い。それは図書館に直接あっても良いし、HPから自由書き込みできると尚良い。匿名で良い（氏名必須だと投稿意欲減退）定期的に集計し市民に知らせる、又は図書館にそれを掲示して紹介する。 本が好きな人からのコメントは影響力がある。例えば、この本に出会ったことで人生が変わった、救われた。などの簡単な感想などを掲示する場の提供の工夫。	本の感想やおすすめ理由を共有することにより、双方の読書意欲が増し、読書の幅が広がる好循環が生まれるものと考えております。 図書館では、毎年（今年は9月2日～11月30日に実施）、市民の皆さんから年内に読んだおすすめ本を募集してランキング形式でご紹介する「おもしろ本大賞」を実施しております。Webやチラシで募集し、12月に館内掲示で発表しております。募集は匿名で、感想等のコメントは自由にお読みいただけるよう掲示しております。 このほか、子どもの読書週間等に合わせて、図書館職員や子ども司書のおすすめ本、コメントを掲示しております。 通年で自由に投稿できるフォーム等、ご意見は今後の参考にいたします。 おもしろ本大賞2025応募フォーム https://logoform.jp/f/2DCWA

5	図書館ホームページ	図書館HPの充実。本の検索が家にいても可能にするために、検索機能をつける。新刊の紹介や本、絵本の紹介もHPを見たら伝わるように写真を用いて伝わりやすくする。HPを見ただけでも行きたくなるようなものになると良いと思う。他市の方も見られるので。	市図書館のホームページでは、蔵書検索、新刊本の紹介、貸出中の本の予約等の機能をご利用いただけます。このほか、貸出や予約状況のランキング、検索した本については本の表紙や著者名、内容説明、貸出状況がご覧いただけます。 また、ときし電子図書館サービスでは、電子書籍を借りてお読みいただけます。 ご意見は今後の参考にいたします。 蔵書検索 https://opac.libcloud.jp/toki_city_lib/advanced-search ときし電子図書館 https://web.d-library.jp/toki/g0101/top/
---	-----------	---	---